

# 国際自動車ニュース

Daily International Automotive Affairs

## 【タイー生産】 ジョイント部品の協和工業、タイに現法設立へ

2009年10月23日(金)

第108号[4]

【タイー生産】

## ジョイント部品の協和工業、タイに現法設立へ

ユニバーサルジョイントを製造する協和工業(愛知県大府市)は22日、タイに現地法人を設立すると明らかにした。プラチンブリ県の304工業団地に「タイ協和GMB」を設立する。

投資額は2億円。2010年1月の営業開始を目指している。これまで愛知県の本社工場と滋賀県の長浜工場で冷間鍛造によるジョイント部品の製造してきたが、自動車部品産業が集積するタイにも拠点を置くことで受注拡大を図る方針だ。

同社の主力製品は常温で成形する冷間鍛造を駆使したステアリングジョイント。鉄板から成形する製品に比べて小型で軽く、7~10倍にも達する強度が特長だ。

同社の鬼頭佑治社長は「製法が他社と異なるため、顧客から提示される図面に基づいて生産するのではなく、自社開発した製品で受注している。規格をしっかりと定めておくことで開発リスクの低減を実現した。これからも小さくて性能の良い製品を、当社ならではの技術で提供していきたい」と述べた。